



入管法改悪「廃案 廃案 廃案」 市民、国会前で抗議

小池氏ら参加

政府・与党が外国人の人権を無視する入管法改悪案の強行採決を阻むもとで国会正門前にはづけた。多くの市民が緊急に集まり声を上げました。

「強行採決、絶対やめやめ！」
「難民守らぬ政府はいのない」「廢案、廢案、廢案」と
声を上げました。

小池氏ら参加

抗議の時間が進むにつれて、参加者の列はどんどん長くなつた。5000人が参加（主催者発表）しました。千葉県船橋市に住む会社員の女性（23）は、「入管行政や施設の実態を

トワーク事務局長の瀬戸大作さんは、「私たちは、どんなことがあっても移民、難民の命を守る。野党も最後まで頑張ってほしい」と知つて黙つていられず、初めてデモに来ました。反対する声を無視して、改悪する声を共同提出している各野党の代表が参加。日本共産党は小池晃書記局長、本村伸子衆院議員、吉良よ

抗議を主催した団体・ケルーンの一つ、反貧困ネット

シテ、仁比聰平、山添拓の各参院議員が駆けつけました。

仁比聰平は、大阪入管で医師が酩酊しながら診療していました。

いた問題も明らかになると、国会での審議は延べざれでないと強調。「採決

どんではあります。改

悪案を廃案に追い込むため、全力をつくします」と語りました。